



天草

市政だより

日本の宝島 “天草”の創造を目ざして！

平成22年

7.1

No.102



“また来るね！またおいで！”

別れを惜しみ手を振る人たち

御所浦町には、関西方面を中心に毎年1,000人を超える中学生などが修学旅行で訪れます。6月1・2日には、兵庫県神戸市立渚中学校の生徒85人が、化石発掘や伝馬舟のろこぎなどを楽しんだほか、一般の家庭で寝泊まりをする民泊体験を満喫。島を離れるときには、親しくなった生徒と住民が、別れを惜しみ盛んに手を振る姿が見られました。

主な内容

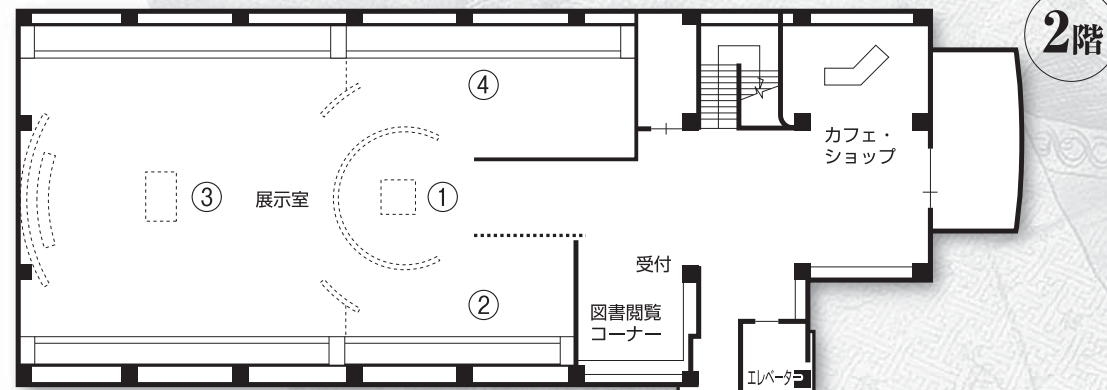
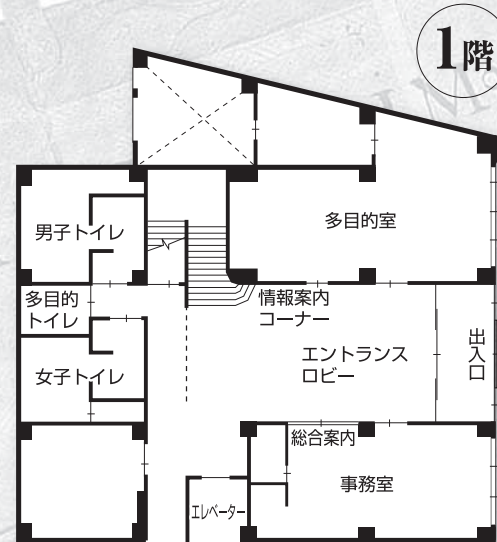
- 天草キリシタン館がオープン！… 2～3
- 救命処置とAEDの活用 …… 4～5
- “天草”花しょうぶ祭り・大バザール …… 6
- 天草国際トライアスロン大会 …… 7
- 宝島のわだい …… 8～11
- みんなの広場 …… 12～15

7月1日(木) 天草キリシタン館がオープン!

【エントランスロビー】
館の総合案内と、パソコンで全国の博物館や展覧会の情報、天草の観光情報を検索できます。



【多目的室】
テレビの映像で、キリスト教伝来から現代に続く天草キリシタン史を紹介するほか、豊かな自然に恵まれた「天草」の観光資源もご覧いただけます。



① 【天草キリシタン史】
「天草四郎陣中旗」を通じて、天草キリシタン史の世界に誘います。



② 【南蛮文化の伝来と天草】
キリスト教伝来から天草・島原の乱まで、激動の時代を紹介します。



③ 【天草・島原の乱】
天草キリシタン史上最大の事件を解説。原城攻防戦を描いた「島原陣図屏風」(複製)は必見。



④ 【乱後の天草復興とキリスト教信仰】
天草・島原の乱後、信仰を守り続けた潜伏キリシタンと天草の歴史を紹介。



【カフェ・ショップ】
喫茶・軽食でちょっと一息。おみやげ品の販売も行います。



【屋上展望所からの眺望】
市街地や天草上島、有明海などを一望できます(開館時間のみ利用可)。

◆施設の概要

所在地	天草市船之尾町19番52号
電話/FAX	☎23845
面積	613.87㎡・997.78㎡(延べ面積)
構造	鉄筋コンクリート造、地上2階建て
バリアフリー設備	エレベーター、エスカレーター、車いす用リフト
開館時間	午前8時30分から午後6時まで
休館日	12月30日～翌年1月1日

◆観覧料(1人当たり)

区分	料金	
一般	300円	※団体割引は、20人以上で2割引。
高校生	200円	
小中学生	150円	

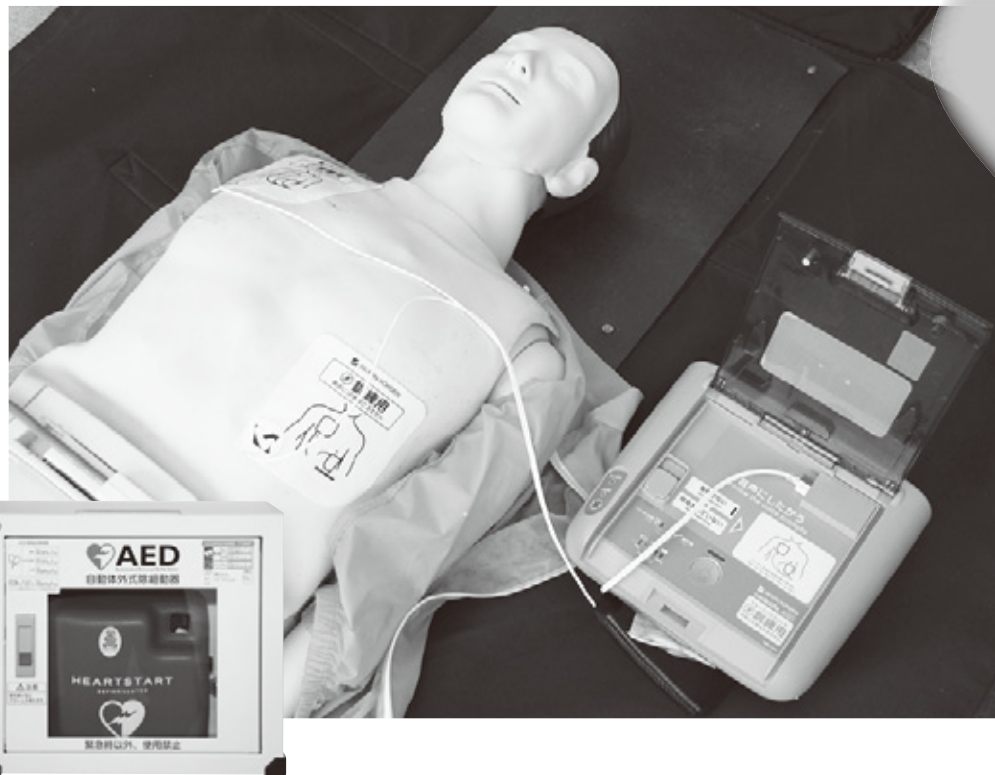
本渡中央北地区まちづくり交付金事業の一つとして、城山公園内に改築を進めてきた「天草キリシタン館」が、7月1日(木)にオープンします。同館は、天草のキリシタン史や文化を学べる場として、展示スペース等の充実を図ったほか、観光拠点施設として、誰もが利用しやすくするためバリアフリー化などの整備を行ってきました。今回のオープンにより、名称も「天草キリシタン館」に変更になりました。

今号では、施設の概要などについて紹介します。

※詳細は天草キリシタン館☎23845へお尋ねください。

救急車が来るまでに

救命処置とAEDの活用



私たちは、いつ、どこで突然のけがや病気におそれるかわかりません。そんなときに、家庭や職場などできる手当てのことを「応急手当」といいます。そして、けがや病気のなかでも最も緊急を要するのが、心臓や呼吸が止まった状態で、こんな人の命を救うために、そばに居合わせた人ができる手当が『救命処置』です。

今号では、救命処置のなかで心肺蘇生法とあわせて行うことで有効な「AED」についてお知らせします。

AEDとは…

AED (Automated External Defibrillator) とは、自動体外式除細動器のことです。心室細動になった心臓に対して電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

平成16年7月から、医師や救急救命士等の医療従事者ではない一般市民でも使用できるように、病院や診療所、救急車はもちろんのこと、学

校や空港、駅、スポーツクラブ、公共施設など人が多く集まるところを中心に設置されています。

【市内の設置場所】

市役所本庁（別館含む）・各支所、市立小・中学校、市立の公共施設や公民館、県立高校、大型ショッピングセンターなど。



▲AEDが設置されている施設の表示

心室細動（※1）とは…

心室細動とは、心臓の筋肉がけいれんを起こしたような状態になり、全身に血液を送るポンプ機能が失われる致死性不整脈の一つです。この心室細動の唯一の治療方法が、除細動器（AEDを含む）で電気ショックを与えることだといわれています。そして、AEDの使用とあわせて、私たち一般市民が胸骨圧迫や人工呼吸を行うことで、1人でも多くの命を救うことができます。



1分1秒でも早く…

心室細動は、電気ショックがあればどんな状況でも正常な動きに戻るものではありませんし、時間との勝負です。1分1秒でも早く電気ショックを行うことが重要で、生存退院率は除細動が1分遅れるごとに7～10%低下する（※2）といわれています。

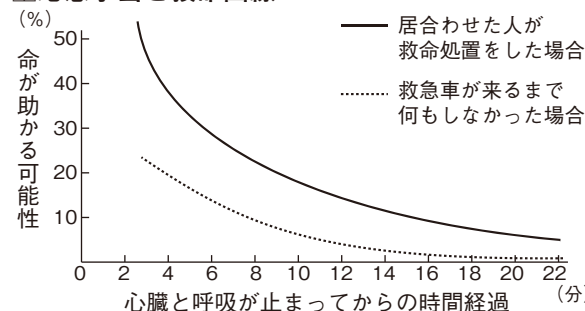
天草地域では、119番通報してから救急車が到着するまでに約8分かかります。救急車が到着する前に、傷病者の近くにいる私たち市民がAEDを使用して、電気ショックをできるだけ早く行うことが重要になります。

AEDの使用方法

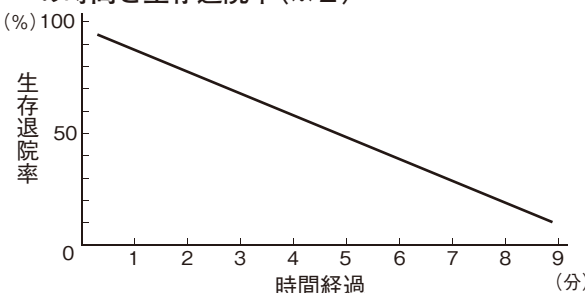
AEDの使い方は簡単で、特別な医学的知識は必要なく、AED本体の音声指示に従って2～3つの操作をするのみです。



◆応急手当と救命曲線



◆心室細動による心肺停止から電氣的除細動までの時間と生存退院率（※2）



「応急手当講習会」を受講しませんか！

天草広域連合消防本部では、心肺蘇生法やAEDの取り扱いなどについて学ぶ「応急手当講習会」を定期的に実施しています。受講は無料です。皆さんの受講をお待ちしています。

■講習内容

- 普通救命講習Ⅰ（3時間）
- 普通救命講習Ⅱ（4時間）

■開催日程

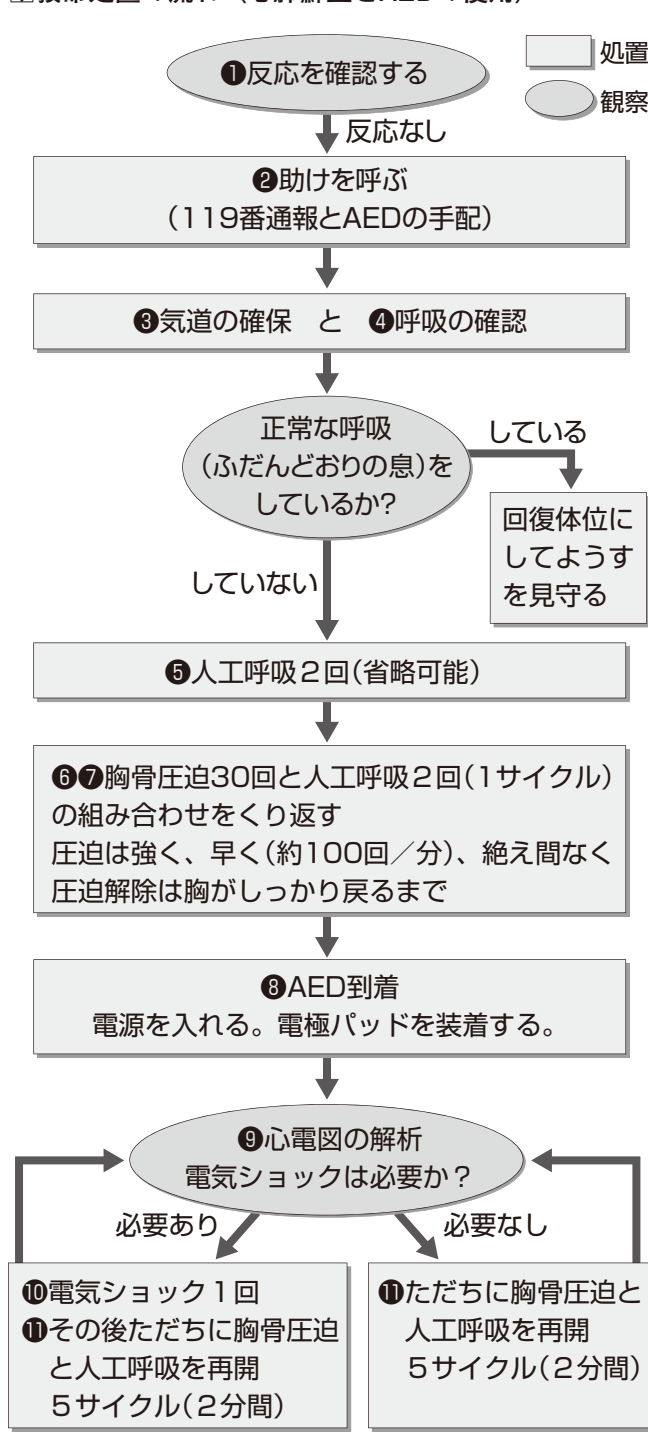
- 中央消防署（東浜町）…毎月第2日曜日
 - 南消防署（牛深町）…毎月第2土曜日
- ※時間はいずれも午前9時から正午まで（普通救命講習Ⅱは午後1時まで）。

■申込方法

受講を希望する人は受講日の2日前までに、電話で中央消防署 ☎②3376・南消防署 ☎②32519へお申し込みください。

「救命処置やAED」についての詳しいことは、天草広域連合消防本部・警防課救急救助係 ☎②3247へお尋ねください。

◆救命処置の流れ（心肺蘇生とAEDの使用）



第26回天草国際トライアスロン大会

883人のトライアスリートが 熱き戦いに挑む



▲エリート男子優勝
細田雄一選手



▲エリート女子優勝
佐藤優香選手

「第26回天草国際トライアスロン大会」が5月30日、本渡海水浴場をスタート・本渡運動公園陸上競技場をフィニッシュとする51.5km（スプリントは25.75km）のコースで開催され、国内外から883人のトライアスリートが参加しました。この日は初夏の日ざしが照りつける中、エリート部門では海外招待選手や日本トライアスロン連合の強化指定選手などが、スピード感あふれるレースを展開。男子は細田雄一選手が、女子は佐藤優香選手がそれぞれ初優勝を果たしました。このほか、エイジ部門や通常のレースの半分の距離で競うスプリント部門、スイムとランの2種目で競うアクアスロン部門、スイム・バイク・ランを3人1組でつなぐリレー部門も実施。選手たちは、沿道からの声援を受けながら熱戦を繰り広げていました。

【市民の皆さんへ】

大会当日は、早朝からたくさんのボランティアの皆さんに大会を支えていただき、ありがとうございました。また、市民の皆さんには温かいご声援とご協力をいただき感謝申し上げます。



▲エイドステーションで
選手に給水を行うボラ
ンティアの皆さん

成績結果

（※エリート以外は1位のみ）

【エリート】男子①細田雄一（千葉）1時間51分12秒②杉本宏樹（大阪）1時間51分42秒③佐藤治伸（愛媛）1時間51分42秒。女子①佐藤優香（東京）2時間0分47秒②田中敬子（沖縄）2時間1分24秒③川口綾巳（福岡）2時間1分50秒。スプリント男子①森谷聡希（広島）1時間11分38秒。女子①野田純那（福岡）1時間12分56秒。【エイジ】男子①18歳・宮崎貴士（佐賀）2時間11分20秒②25歳・西村健太（熊本）2時間7分50秒③30歳・岡本治樹（滋賀）2時間7分40秒④35歳・福元テツロー（広島）2時間3分45秒⑤40歳・三木琢矢（兵庫）2時間9分16秒⑥45歳・山野健二（長崎）2時間11分4秒⑦50歳・堀川光裕（徳島）2時間17分3秒⑧55歳・渡辺良一（熊本）2時間27分8秒⑨60歳・堀場裕（兵庫）2時間26分27秒⑩65歳・山口博（長崎）2時間32分37秒⑪70歳以上・堀江弘（埼玉）3時間7分50秒。女子①18歳・松永千裕（東京）2時間28分41秒②25歳・西牟田啓福岡③2時間50分32秒④30歳・森奈津代（熊本）2時間28分28秒⑤35歳・松本華奈（島根）2時間21分24秒⑥40歳・太西直美（鳥取）2時間34分9秒⑦45歳・永田はるよ（鹿児島）2時間44分39秒⑧50歳・山下桂子（三重）3時間2分24秒⑨55歳・福田百合子（熊本）2時間36分55秒⑩60歳・瀬々井ハル子（熊本）2時間51分44秒。【アクアスロン】男子①森本幸司（熊本）52分52秒。女子①山本真唯子（熊本）1時間1分57秒。【リレー】①チーム武蔵（下田康介（熊本）・播正圭史（熊本）・山下将近（楠浦町））2時間3分30秒



第6回
西の久保
公園

“天草”花しょうぶ祭り・大バザール

「“天草”花しょうぶ祭り・大バザール」が5月29日から6月13日まで、西の久保公園（本渡町本戸馬場）で開催されました。期間中は、県内外から約3万人が来園し、棚田に咲き誇る約25万本の花しょうぶやステージイベント、大バザールなど多彩な催しを満喫しました。天草の初夏を告げる一大イベントのようすを、写真で振り返ってみましょう。



①大バザールは大にぎわい！
②③特設ステージでは踊りや演奏などを披露
④楽焼ワークショップ
⑤熱気球の係留飛行体験
⑥花しょうぶ苗の抽選配布
⑦夜には灯ろうの明かりが花菖蒲園内を幻想的に演出





▲内野川の浄化活動を発表する児童



▲ホタルロードの開通を祝う関係者

「須子ばあちゃんの台所」開所式

有明

念願の食品加工所がオープン！

5月23日、須子地区に食品加工所「須子ばあちゃんの台所」がオープンしました。この加工所は、地元食品加工グループが、市と同地区振興会からの補助を受けて、JAあまくさの店舗の一部を改修して整備したもの。この日店内には、コロッケやきんぴら、手づくりパンなどがずらりと並び、雨にもかかわらず多くの買い物客で大盛況。同地区振興会・川口敏勝会長は、「お年寄りの『買い物難民化』の歯止め役として期待している」と話していました。



▲ていねいに炭の切り分け作業をする子どもたち

ホタルフェスタ

五和

ホタルを通じた交流を目ざして

5月29日、城河原地域づくり振興会による「ホタルフェスタ」が城河原小学校で開催されました。会場では、同校の児童による内野川の浄化活動の発表やコンサート、抽選会、物産市などが行われ、約2,000人の来場者でにぎわいました。

また、今年1月に完成した内野川沿いの遊歩道“ホタルロード”では、関係者による開通式が行われ、舗装された延長60mの道路や自然の大切さを啓発する看板が披露されました。夜の同ロードには、さっそく多くの家族連れなどが訪れ、ホタルの幻想的な光を楽しんでいました。



▲開所を記念して加工所の看板を除幕するようす

福連木小学校炭焼き体験活動

天草

“福炭”できました！

5月16日、福連木小学校で炭焼き体験活動が行われました。これは同校が、地区住民といっしょに活動することで、伝統や働くことの大切さを学ぼうと毎年実施しているもの。この日は、児童や保護者、福連木里づくり振興会員など60人が参加。子どもたちは、窯出した樫の木で作った炭を、ノコギリでていねいに切り分けていました。できた約350kgの炭は、“福炭”と銘打ち福連木子守唄まつりなどで販売する予定で、売り上げの一部は図書購入や寄付にあてられます。

仕切網漁体験

新和

海と山の大自然を満喫！！

5月15日、宮地浦湾で「第4回仕切網漁体験」が行われ、県内外から家族連れなど約200人が参加しました。仕切網漁は、満潮時に湾口を網で仕切り、干潮時に閉じ込められた魚を捕る漁法。参加者は、同湾でとれた魚のバーベキュー料理で腹ごしらえをしたあと、潮が引いた湾内へ一斉に突入。タモ網を握りしめて、チヌやミズイカ、ヒラメなどを水しぶきをあげながら追いかけて捕っていました。中には体長約50cmのタイを捕まえる人もいたなど、たいへんにぎわいました。また、翌16日には新和緑の村キャンプ場で、魚のすり身づくり体験やカライモ植え体験なども行われ、参加者は海と山の大自然を満喫していました。



▲大きい魚捕まえたぞ！！



▲慣れない手つきで魚を細かく切る子どもたち

一人暮らし高齢者の集い

倉岳

一人暮らしのお年寄りが
一同に会し楽しむ

6月1日、「一人暮らし高齢者の集い」が倉岳老人福祉センターで開かれ、70歳以上の高齢者62人が参加しました。これは、市社会福祉協議会・倉岳支所が、一人暮らしの高齢者どうしの交流を深めることなどを目的に毎年開催。健康チェックや体ほぐしのほか、手遊びや歌などのレクリエーションを行いました。また、苓陽幼稚園の園児による倉岳音頭などの披露があり、参加者はかわいい園児の踊りに目を細めながら、楽しいひとときを過ごしていました。



▲倉岳音頭を披露する園児



▲賞状とメダルを手にする脇島海晴くん(左)・勇晴くん(右)兄弟と竹地愛有さん(中)

熊本県少年少女空手道錬成大会

御所浦

御所浦から全国大会に3人が出場！

5月16日、菊池市総合体育館で「第29回熊本県少年少女空手道錬成大会」が開催されました。同大会の組手競技の部には、県内の小学生474人が参加し、将真館の脇島海晴くん（御所浦小学校5年）・勇晴くん（同3年）が兄弟そろって優勝、また、竹地愛有さん（同2年）が準優勝し、8月8日に東京武道館で開かれる「全日本少年少女空手道選手権大会」への出場権を獲得しました。3人は、「優勝を目ざしてがんばります」と元気に話していました。

熊本うまいものフェア

天草の“旬の特産品”を福岡で紹介！

6月5日、福岡県筑紫野市の大型商業施設で「熊本うまいものフェア」が開催され、特設会場を埋め尽くした多くの家族連れなどでにぎわいました。今回の同フェアは、“天草”をメインにした催しで、本市のほか上天草市も参加。イベントでは、安田市長をはじめハイヤ踊りの衣装に身を包んだ宣伝隊が、今が旬の天草晩柑や天草緑竹、天草マンゴー、天草大王などの特産品を紹介したほか、観光シーズンを迎える夏に向けて、天草への来島を呼びかけました。



▲“天草マンゴー”をPRする
安田市長と宣伝隊の皆さん

県消防協会天草市支部消防操法大会

小型ポンプ操法で速さと正確さを競う

6月6日、楠浦町の錦島運動広場で「第3回熊本県消防協会天草市支部消防操法大会」が行われました。市内10方面隊の消防団員がそれぞれ1チーム5人（補助員含む）で、あらかじめ設置された火点へ小型ポンプを始動し放水。その速さや操作の正確さを競いました。

●大会結果（敬称略）＝【団体の部】優勝・牛深方面隊、準優勝・五和方面隊、3位新和方面隊（牛深・五和は8月22日㊿、荒尾市で開かれる県大会に出場）。【個人優秀選手】指揮者：岸谷京、1番員：宇左美健志、2番員：佐竹寛寿、3番員：山見勇成。※いずれも牛深。



▲機敏な動きで正確な操作を行う選手たち

天草コレジヨ館20周年記念事業

400年前の天草に思いをはせる

天草コレジヨ館の開館20周年を記念して6月5日、同館でイベントが開催され160人が参加しました。催しでは、天正遣欧少年使節の1人である、中浦ジュリアンの叔父から14代目にあたる子孫の小佐々学氏を招いて講演会を実施。また、地元の演奏団体“コレジヨの仲間”と熊本市の演奏グループ“葦”が、同館に復元・展示してある古楽器などを使用した合同コンサートも行われ、聴衆は奏でられる美しい音色に聞き入っていました。



▲演奏を披露する“コレジヨの仲間”と“葦”

天草市健康フェスタ

来て、見て、やってみよう！

6月5日、天草市民センターで、同20日、天草勤労者体育館（天草町）で「天草市健康フェスタ」が開催されました。これは、体の状態や食事、運動などについて知り、生活習慣を改善するきっかけづくりなどを目的に実施しているもの。各会場には、健康相談や運動器具などが利用できるコーナーが設置され、参加者はスタッフの指導を熱心に聞いたほか、歯の無料健診では子どもたちが歯科医師からの指導を受けながら、真剣に歯みがきをしていました。



▲きちんと歯みがきできるかな？

九州トライアル選手権熊本大会

牛深

牛深の大自然でトライアル！

5月30日、「九州トライアル選手権熊本大会」が久玉町で開催され、48人が出場しました。この大会は、K〇レーシングが、町おこしとモータースポーツの普及を目的に実施。競技は、自然の地形をいかしたコースを自動二輪車で走行し、タイムやいかに足を着かずに運転できるかなどのテクニックを競うもの。会場を訪れた観客からは、選手のすばらしい運転技術に歓声が上がったほか、来年もぜひ開催してほしいという声が聞かれるなど大好評でした。



▲険しい斜面を走行する選手



▲「子どもたちが胸を張って語れる天草をつくらなければならない」と語る中川さん

栖本町社会教育学級開講式

栖本

まちづくりは“ひと”そして“であい”

5月20日、栖本町社会教育学級の開講式が栖本福祉会館で行われ、地区住民など150人が参加しました。開講式では、「まちづくり、ひと、であい」と題して、市まちづくり協議会連絡会・中川竹治会長が講演。中川さんは、まちづくりに先進的に取り組み、そこで活躍する人たちとの出会いを振り返りながら、「天草におけるまちづくりには、お年寄りの技・知識をいかしていくことが大切」と話され、参加者は熱心に聞き入っていました。

根引山記念祭

河浦

平和への祈りを捧げる

根引山にある、明治時代天草町の大江に赴任したフェリ工神父によって開設された“子部屋”と呼ばれる孤児院の跡地で5月16日、「根引山記念祭」が開かれました。これは、同院の存在を後世に伝えることを目的に、平成12年に関係者で実施した十字架の設置や道行きの整備後10年の節目を記念して開催したもの。式典では、参加した関係者など50人が聖歌を合唱したほか、平和への祈りを捧げ、会場はおごそかな雰囲気包まれていました。



▲祈りを捧げる参加者

“パフォーマンスアート”のタベ

本渡

美しい音色や歌に心震わす

6月3日、天草宝島国際交流会館ボルトで“パフォーマンスアート”のタベが開かれ、50人が参加しました。これは、市教育委員会とNPO法人天草青少年アカデミーが開催したもの。催しでは、鹿児島県出身でピアノ奏者・歌手の木下航志さん（東京都）と、熊本県出身で尺八奏者の安田知博さん（京都府）を招いて演奏会を実施。ともに目が不自由な2人が織り成すメロディーに、会場は感動の渦に包まれ、聴衆からは盛んな拍手が送られていました。



▲演奏をする木下さん（左）と安田さん（右）

演劇をやってみて

浦和小学校（有明町）
6年 柴田知美^{ともみ}

私たちの浦和小学校は、児童数121人です。今年は学校をあげて演劇に取り組む予定です。それは、私たちが昨年“演劇”をしたときに、熊本から劇団きららの人たちが来てくださり、本格的な演劇に取り組んだからです。私は最初、「どんな演劇をするのだろう、私たちにできるかな」とわくわくしたり、不安な気持ちになったりしました。

でも、取り組んでみるとすごく楽しくて、私は、「演劇って、こんなに楽しかったんだ」と思いました。

今年は登場人物になりきって、動きを大きくしたりして、見ている人に話の内容が思い浮かぶようにがんばりたいです。



演劇の発表をする児童

ぼくのわたしの学校部活自慢



心はひとつ！大切な仲間たち

野球をとおして大きく成長

牛深東中学校（久玉町）
3年 戸村惇士^{あつし}

牛深東中学校野球部は、“県中体連ベスト4”を目標に日々の練習に取り組んでいます。僕たちは、その目標を達成するために、朝の清掃活動やほかのどの部活にも負けないあいさつなど、競技以外でもがんばっています。それは、心・技・体がそろわなければ真に強くなれないと思うからです。僕たちの先輩は、昨年「県中体連ベスト8」というすばらしい成績を残してくださいました。その成績を超えるために、今必死になって練習をしています。この紹介が掲載されるころには、天草郡市中体連の結果が出ているかもしれませんが、チームとして、最後に楽しく、充実感・達成感のある野球ができればと思っています。

宝島の健康

よけすけ

菊岡キミエさん
（栖本町馬場・81歳）



◆毎日の楽しみは？

人と交わることが大好きです。外出をしたり、野菜を作ったり、農繁期にはたばこ農家のお手伝いをしています。また、毎週欠かさずグラウンドゴルフやゲートボールに通い、楽しく過ごしています。

◆健康の秘けつは？

毎日、3食欠かさずごはんを食べることが一番！また、人と話をしたりしながら、仲間と和気あいあいと過ごしていることが、大病もせず、健康でいる秘けつだと思っています。



田口鉄也さん（五和町手野・24歳）

自営業の印刷会社に勤め始めて1年がたちました。職場では、おもにチラシや名刺、封筒を製作しています。今は先輩たちの技を吸収して、紙面のデザインなどの技術が向上するようがんばっているところです。また、地域に密着した仕事も考えていきたいと思っています。

たくましく、げんきな明るい子ども

御所浦北保育所（御所浦町）

御所浦北保育所（吉中久恵所長、全園児18人）は、こどもどうし・保護者どうしがとても仲良しです。「たくましく生きる力の基礎を培い、思いやりの心を育てる」を保育目標に、「あいさつをすることも、じぶんのことはじぶんですることも、みんなとなかよくあそべることも、さいごまでがんばることも、はなしをよくきくことも」を目ざしています。昨年10月に新園舎に引っ越しをしましたが、畑がなく園庭の片隅に小さな畑をつくりました。現在は、トマトやピーマンなどが小さな実をつけ、先日はサツマイモの苗を植えました。この活動を食育に役立てながら、子どもたちには土に親しんでほしいと願っています。



みんなで一生懸命サツマイモの苗を植える園児。収穫が楽しみだよ！



このゆびとくまれ



きりんグループ（年長児）の子どもたち

天草の宝・たからたち

さくら保育園（本渡町）

さくら保育園（安田康子園長・全園児129人）では、豊かな心とたくましい体をはぐくむため、また、すばらしい自然と歴史ある“宝島あまくさ”に生まれ、暮らしていることを肌で感じ、誇りに思ってくれるようにとの願いを込めて、たびたび遠足に出かけます。この日はちょっと遠出をして、御所浦白亜紀資料館を訪ねました。恐竜の足跡や歯の化石を見たり、恐竜のウンチの化石に触れたりして大興奮！その後は、さっそくお友だちと感動を共有しながら絵を描いたりして、楽しいひとときを過ごしました。いつの日か、それぞれがますます輝く宝となって、何らかの形で天草にかかわってくれればと願っています。

地域づくりコーナー

人が動く
地域が動く
天草が動く

盆踊り大会を通じて広がる地域のきずな

上津浦地区振興会（会長 本田博喜^{ひろき}）

上津浦地区振興会は、「できる人が、できるときに、できることから」という考えのもと、無理をせず持続性のあるさまざまな取り組みを行っています。

今後も、さまざまな活動を通じて「住んで良かった、住みたい町」になるように、住民どうしの交流や親睦を深め、地域のきずなを広げていきたいと思っています。

特に、お盆に上津浦小学校跡地で開催している盆踊り大会は、毎年地区振興会と青年団や消防団などで組織する実行委員会が合同で実施しており、地区住民と帰省客との交流や親睦を深める一大イベントとして根付いています。

昨年のイベントでは、会場にやぐらを設置し、カラオケ大会や抽選会、バザーなど盛りだくさんの催しを行い、多くの地元住民や帰省客などにぎわいました。また、地元出身の演歌歌手・天草二郎さん



▲天草二郎さん(右)といっしょに歌う参加者



福岡における天草“旬の特産品”の紹介で自信を深める！

天草市長 安田 公寛

市長随筆

福岡県筑紫野市の大型商業施設（イオンモール筑紫野）で6月5日、熊本の野菜や果物、特産品などを紹介する「熊本うまいものフェア」が開催されました。私も県の兵谷副知事や川端上天草市長、天草・上天草市の観光関係者の皆さんといっしょに参加し、特設会場を埋め尽くした多くの家族連れなどの来場者に、今が旬の熊本野菜のスイカやメロン、トマトなどをPRしてまいりました。

なかでも、今回のフェアでは天草の特産品を重点的にPRしたいということで、上天草市からは“黄金ハモ”や“車エビ”、本市からは“天草

緑竹”や“天草晩柑”^{ばんかん}、“天草マンゴー”などを持参しましたが、いずれの産品も人気が高く、どこにも負けないすばらしい『天草ブランドの特産品』であるという自信を深めました。

来春の九州新幹線全線開業で、熊本と福岡はさらに近くなります。天草には、安心・安全、そして新鮮でおいしい食材が豊富で、それらを育てるすばらしい自然や文化に恵まれた魅力を持つ“宝島”であることをもっとPRし、福岡が近くなったのではなく「天草へ来るのが近くなって良かった」といわれるようにしなければならぬと思いました。

煌めく人々たち

趣味の竹細工から地域貢献を目ざす

高田 浩康 さん（倉岳町浦・42歳）



土台に付けられた木の枝に、口先だけをちょこんと乗せてバランスをとる不思議なトンボ、ヒゲまで忠実に再現されたエビ、今にも動き出しそうなカブトムシは、背のツルツルとした感触まで本物そっくりだ。ずらりと並んだこれらの竹細工品は、倉岳町浦に住む高田浩康さんが製作したもの。思わず手にとりたくなるこの品々が、いま評判を呼んでいる。

ふだんは、森林整備員として森林組合に所属し、木の間伐や集材などを行っている。趣味として竹細工を始めたき

っかけは、「おみやげ店に並ぶ竹細工品を見て、これなら自分にも作れる」と思ったこと。その後、作品を近所にある商店や地区の文化祭などで展示するうちに、その完成度の高さから好評を得るようになり、商品として売り出すことになった。今では熊本市内からも注文が入るといふ。「今後はみんなが驚くようなものを作りたい」と高田さん。趣味が実益に結び付きつつある中、製作意欲にますます拍車がかかる。

一方で、ある思いを抱いている。小さいころから山遊びが大好きだった高田さん。自然とたわむれる楽しさを、地域の子どもたちにも味わってほしいというのだ。このため、8月には体験学習の指導員研修会に参加する予定である。

「趣味を通じた取り組みが、ゆくゆくは地域貢献につながれば」。天草の最高峰の『倉岳』を舞台にして、高田さんともにはしゃぐ子どもたちの姿が見られる日も、そう遠くはないかもしれない。

ハッピー パースデー

HAPPY BIRTHDAY
今日で1歳になります～あ



浦田 姫奈 ちゃん
牛深町
父・大介さん
母・裕子さん

真緒姉ちゃんと先生が大好き♡お散歩大好き♡大きくなあれ!!



有江 葵 ちゃん
太田町
父・大介さん
母・優子さん

6月に1歳になった双子の兄の翼と仲良く元気に大きくなります♡



松井 薫 ちゃん・潮くん

本渡町本渡

父・朗さん 母・明香さん

いつもたくさんの笑顔をありがとう。元気でたくましく育てね。



菅原 希 ちゃん

志柿町

父・秀仁さん
母・由加さん

美優お姉ちゃんとケンカしながら毎日楽しく遊んでいます♪



山下 風渡 くん

栢宇土町

父・清弥さん
母・千春さん

菜々姉、綾姉、じいちゃん、ばあちゃん、これからもヨロシクね!!



濱 ちなつ ちゃん

今釜新町

父・祐信さん
母・藍子さん

じいじ、ちなつは、髪伸びたよ♡また遊んでね☆



園田 龍心 くん

五和町城河原

父・竜也さん
母・真矢さん

みんなにかわいがられて幸せいっぱいだね!リゅうちゃん♡



中川 夏緒 ちゃん

川原町

父・貴夫さん
母・美和さん

4人きょうだいの末っ子。わが家のたった1人のお姫様です。



猪股 陽万里 ちゃん

牛深町

父・浩成さん
母・弘美さん

みんな♡いつも遊んでくれてありがとう♡大好き♡

8月で満1歳になるお子さんを募集します!

●応募期限=7月12日⑨まで(必着)。

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき



ふと足下に目をやると、名も知らない小さな白い花が咲いていた。何か楽しそうで、誇らしげで、まぶしかった。雨上がりの蒸し暑い日、木立の中は木陰と涼しい風と、こんなステキな花が咲いている。
ペンネーム：げげげのげげげ

皆さんからのお便りを募集しています!

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、ぜひご応募ください。原稿は100字程度で、応募者多数の場合は選考のうえ掲載します。

※表記などを統一するため、趣旨を変えず文章を直すこともあります。

▶応募期限=7月12日⑨まで(必着)。

▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、性別、電話番号を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。



4年に一度の祭典である、「サッカーワールドカップ南アフリカ大会」がいよいよ始まります。日本代表チームには、国を背負って戦う“青きサムライ”として、勝利を目ざし全力を尽くしてほしいと思います。ガンバレ!日本!!

ペンネーム：駒野友一選手似のドシロウト



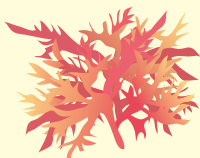
鬼池の海岸には、昔からトサカ（海藻）が打ち寄せられていました。美しい赤色のトサカは、刺身に添えたり酢の物にしたり、いろいろな料理に使われています。トサカこんにゃくもその一つで、精進料理の貴重な一品です。皆さん、ぜひご賞味ください。

～五和名産「トサカこんにゃく」～

材料(約4人分)

トサカ …………… 150g
しそ梅の漬け汁 ……少々

※梅みそや酢みそなどで食べる。



作り方

- ①トサカを水洗いし、まな板の上でたたいておく。
- ②①を鍋に入れ、弱火で20分ぐらいまぜる。水や酒を少し入れると、色よく仕上がる。
- ③色づけのため、しそ梅の漬け汁を入れる。
- ④型に入れて固める。

提供：市食生活改善推進員協議会



「南蛮文化と天草」

キリスト教の伝来とともに、実にさまざまな南蛮文化が天草にもたらされました。代表的なものとして西洋音楽や演劇、銅版画などの芸術のほか、ぼうぶら（カボチャ）や南蛮柿（イチジク）、金平糖等の食べ物などがあります。南蛮文化がこの天草で華開いた背景には、天正17年（1589年）以降、天草を支配した小西行長（あきのなが）の存在があります。行長はキリスト教を熱心に保護し、島原半島の加津佐から天草にノビシアド（修練院）やコレジヨを移設します。コレジヨとは、“大学”を意味するラテン語で、神父を養成する国内唯一の教育機関でした。ローマ法王に謁見した天正遣欧少年使節（えうしんしせつ）の4人も帰国後、この天草コレジヨで学んでいます。また、ここではグーテンベルク式活版印刷機を用いて、『平家物語』や『伊曾保物語』などが印刷されました。これらの“天草本”は、当時の宣教師や信者たちの教科書であり、イギリスの大英博物館に重要な資料として収蔵されています。

天草コレジヨ館開館20周年・
天草キリシタン館7月オープン記念シリーズ②
※7月1日から、天草切支丹館の名称が天草キリシタン館になります。



グーテンベルク式活版印刷機
複製（天草コレジヨ館所蔵）

ヨで学んでいます。また、ここではグーテンベルク式活版印刷機を用いて、『平家物語』や『伊曾保物語』などが印刷されました。これらの“天草本”は、当時の宣教師や信者たちの教科書であり、イギリスの大英博物館に重要な資料として収蔵されています。

「育兒をがんばる、楽しむ男性のことをイクメン」と言うそうです。私も大好きな娘には、時間が許す限り絵本を読んであげたり、公園に連れていったりしています。ただ、最近「くさい」「さわらんで」「見ないで」など、父離れの兆候が。結果泣き面（ナキメン）になる私…です。【素】

昨年の夏、旅先のホテルのエレベーターで出会ったやつたんです。サッカーワールドカップ日本代表の中澤選手に。背が高く、とてもいい香りがして、勝手に恋のオフサイドトラップに引っかかってしまった私。正直、試合の勝ち負けは度外視して、中澤選手を応援しています！【海】

朝の通勤時によく聞く、ラジオ番組の今週のテーマが「あなたは父親似それとも母親似」でした。私はツラが父親似で、ものを言うのは母親似です。目じりのシワ、今でも課の女性に笑われる品のよか方言など。これでも少しはアカぬけたジエントルマンと
思っているのですが？ 【凡】

